

テーマ 春のいぶき

主な花材



アリアム丹頂（踊るイブキ）

（熊本県産）

学名は、*Allium sphaerocephalon*。和名の由来は、花の先が赤く、タンチョウヅルの頭と似ているからだそうです。曲がった茎は人工的に仕立てられたもので、自然にはまっすぐ茎をのばします。

花言葉：くじけない心、不屈の心



ラナンキュラス（シャルロット）

（長野県産）

名前の由来は、ラテン語で「rana」（カエル）を意味し、葉の形がカエルの足に似ていることからといわれています。

花言葉：光輝を放つ、とても魅力的、晴れやかな魅力



スターチス（アプリコットヴェスター）

（和歌山県産）

名前の由来は、下痢止めの薬草だったことから、ギリシャ語の「statizo（止める）」に由来します。HANABIはJA紀州のオリジナル品種です。

花言葉：変わらぬ心、永遠に変わらない



ユーカリ

（滋賀県産）

名前の由来は、乾燥地でもよく育ち緑でおおうことから、ギリシア語の「eu（良く）」と「calyptos（おおう）」が語源といわれています。

花言葉：新生、再生、思い出

